

公益社団法人郡上市シルバー人材センター 平成30年度事業報告

1 全般

平成30年は、福井県を中心とした2月の「平成30年豪雪」、6月の「大阪府北部地震」、7月初めの「平成30年7月豪雨」とその後の記録的猛暑、9月の台風21号及び「北海道胆振東部地震」と自然の猛威に曝された1年でした。

一方、経済の分野に目を転じた場合、平成31年3月に中部経済産業局から発表された中部圏の経済動向によれば、管内の経済活動は改善しているとされたものの、有効求人倍率も高止まりの状況で人手不足が慢性化しているとされております。

人手不足について言えば、ここ郡上市においても企業等での退職年齢の引き上げによるシルバーへの入会者の高齢化傾向が認められること、他の就業先が決定したことによる退会者が逐年増加していることなどにより裏打ちされており、当センターでも依頼に見合うだけの受注ができない、端的に言えば会員不足の状況が現出しております。

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会では、全国的な会員減少傾向に危機感を募らせ、平成30年度から7年間にわたる「第2次会員100万人達成計画」（以下「100万人計画」という。）を策定し、各センターにおける会員の増加を強力に求めております。本計画により当センターに与えられた会員目標数は、29年度末の会員数に18名を加えた505名とされましたが、3月下旬に至り何とか達成することができました。

しかしながら、前述のように、会員不足からお客様の依頼に速やかに応じきれない状況が現出していることを考慮すれば、当センターとしても100万人計画に関わらず会員の増加が喫緊の課題であります。

引き続き「1人1会員入会」、「1人1仕事開拓」を目標に啓発運動を展開し、役職員はじめ全会員が、自ら仕事仲間を募り、自ら仕事を開拓する気風を醸成することが急務であります。

平成30年度の事業実績は、総契約額1億6千7百万円（29年度：約1億6千6百万円）であり、頭打ちの状況となっております。

また、当センターの課題でもあります事故の抑制については、本人傷害事故が8件（29年度：9件）、対物賠償事故が2件（29年度：2件）発生しており、依然として県下でも高い件数となっております。

一方、適正就業という面では、平成28年9月に示された「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき従来からの契約内容の洗い直しを行い就業形態の適正化を図るとともに、「共働・共助」の事業理念に基づき長期就業者の交代促進などに努めました。

2 就業機会の確保・提供

(1) 登録会員の状況

30年度末における会員の状況は、以下の各表のとおりとなっております。

ア 全般

	会員数	郡 上 市		
		人口	60歳以上	入会率
男	340	20,069	8,015	4.24%
女	165	21,051	9,809	1.68%
合 計	505	41,120	17,824	2.83%

イ 地区別会員数（人）

地 域	男	女	合 計	構成率	29年度比
八 幡	107	39	146	28.91%	107.35%
大 和	52	38	90	17.82%	102.27%
白 鳥	58	42	100	19.80%	107.53%
高 鷲	30	11	41	8.12%	110.81%
美 並	41	8	49	9.70%	100.00%
明 宝	20	15	35	6.93%	92.11%
和 良	32	12	44	8.71%	95.65%
合 計	340	165	505	100.00%	103.70%

ウ 年齢構成（人）

年齢層	男	女	合 計	構成率
～59歳	1	3	4	0.79%
60～64歳	24	12	36	7.13%
65～69歳	78	44	122	24.16%
70～74歳	100	53	153	30.30%
75～79歳	78	46	124	24.55%
80歳以上	59	7	66	13.07%
合 計	340	165	505	100.00%

エ 平均年齢・最高年齢

区分	全体	男	女
平均年齢	72.9	73.4	71.8
最高年齢		91	83

(2) 事業実績

ア 請負・受託事業

平成30年度は、29年度に比して契約金額ベースで微増にとどまりました。しかしながら、過去に約1億9千万円の契約額を得た時期もあることを考慮すれば、更に実績を向上させる余地は十分あるかと思われま

区 分	30年度		29年度	
	① 平成30年度末会員数 (人)	505	男:340 女:165	487
② 受注件数 (件)	1,895		1,869	
公共事業	167		182	
民間事業	287		260	
家庭及び個人	1,441		1,427	
独自事業	0		0	
③ 就業延人員 (人日)	32,932		31,775	
④ 就業実人員 (人)	403		401	
就業率 ④/① (%)	79.8%		82.3	
⑤ 契約金額 (円)	139,877,232		137,885,579	
公共事業 (円)	39,689,808		39,887,052	
民間企業 (円)	69,494,950		65,147,405	
家庭・個人 (円)	30,692,474		32,851,122	
⑥ 配分金 (円)	127,288,800		125,116,038	
契約金額に占める割合⑥/⑤ (%)	91%		91.0	
1件当たりの配分金 ⑥/② (円)	38,156		66,943	
1日1人当たりの配分金⑥/③ (円)	3,865		3,938	
実働会員1人当たりの配分金⑥/④(円)	315,853		312,010	
実働会員の月間就業日数③/④÷12(日)	6.81		6.60	

イ 派遣事業

平成25年度に派遣事業を開始して6年が経過し、この間、事業実績は順調に伸びてきましたが、30年度は初めて減少に転じました。

各種製造業、スーパー等では深刻な人手不足に直面しており、当センターにも会員の派遣依頼が寄せられていますが、希望する又は適任の会員の不在により応じきれていないのが現状です。

区 分	30年度		29年度	
① 平成30年度末登録会員数（人）	83	男：78	81	77
		女：5		4
② 受注件数（件）	35		47	
公共（件）	29		26	
民間（件）	6		21	
③ 就業延人員（人日）	5,352		5,194	
④ 就業実人員（人）	73		76	
就業率 ④／①（％）	88.0		93.8	
⑤ 契約金額（円）	27,442,354		28,167,418	
公共（円）	12,650,325		11,648,064	
民間（円）	14,792,029		16,519,354	
会員平均賃金額⑤／1.2／1.08／④（円）	290,064		285,975	

ウ 機能別事業実績の状況

地域別受注件数・契約金額の状況は表-1のとおりでした。29年度に比して契約金額ベースで美並及び八幡地域が大きく伸び、和良地域が微増しておりますが、その他の4地域はいずれも前年度の契約額に及びませんでした。

また、職群別の事業実績は、表-2のとおりであり、依然として公共施設の清掃、草刈り、剪定等の受注が相当部分を占めております。

最近の傾向として、高齢化社会を反映してか、お年寄りの身の回りのお世話、家事支援、空き家の整理等の仕事も多くなっており、内容が多様化しております。

表－ 1

地域別受注件数・契約金額の状況（請負・受託）

地域	受注件数		契約金額		29年度 契約金額
				総額(前年比)	
八幡	公共事業	43	11,678,930	39,207,458 (111%)	35,203,953
	民間企業	118	12,971,412		
	家庭・個人	738	14,557,116		
大和	公共事業	21	6,284,973	32,334,255 (93%)	34,775,793
	民間企業	43	24,240,853		
	家庭・個人	99	1,808,429		
白鳥	公共事業	30	9,784,532	23,546,525 (94%)	25,029,403
	民間企業	60	8,388,852		
	家庭・個人	234	5,373,141		
高鷲	公共事業	11	2,337,294	7,362,041 (86%)	8,593,564
	民間企業	12	4,318,142		
	家庭・個人	43	706,605		
美並	公共事業	36	5,215,434	21,263,630 (118%)	18,034,281
	民間企業	37	12,004,388		
	家庭・個人	163	4,043,808		
明宝	公共事業	11	1,315,133	8,953,235 (97%)	9,186,767
	民間企業	13	6,940,383		
	家庭・個人	44	697,719		
和良	公共事業	15	3,073,512	7,210,088 (102%)	7,061,818
	民間企業	4	630,920		
	家庭・個人	120	3,505,656		
合 計		1,895	139,877,232	139,877,232 (101%)	137,885,579

職群別事業実績

職群	契約金額				
	配分金	材料費	事務費	合計	29年度
技術群 経理事務 設備保守 等	26,400	145,600	2,112	174,112	171,736
技能群 剪定 障子襖張 塗装 大工 等	17,167,653	1,183,610	1,371,904	19,723,167	20,546,830
事務群 宛名書き 賞状書き 等	20,800	0	1,624	22,424	3,500
管理群 建物管理 公園管理 等	6,963,927	0	491,490	7,455,417	7,954,459
折衝外交群 水道検針 文書配布 等	2,521,177	0	178,260	2,699,437	3,451,809
一般作業群 除草作業 清掃 農林作業 等	96,488,282	1,164,981	7,414,232	105,067,495	96,488,282
サービス群 家事援助 等	4,100,561	189,963	444,656	4,735,180	5,771,776
合計	127,288,800	2,684,154	9,904,278	139,877,232	137,885,579

3 定時総会

(1) 日 時：平成30年6月7日（木）13：30～15：00

(2) 場 所：郡上市総合文化センター 多目的ホール

(3) 出席会員数：312名（出席：78名、委任状出席：234名）

(4) 議 案

ア 第1号議案 平成29年度事業報告承認の件

イ 第2号議案 平成29年度計算書類等承認の件
(監査報告)

ウ 第3号議案 役員改選承認の件

エ 第4号議案 理事長に対する権限委任承認の件

(5) 報 告

ア 第1号報告 平成29年度収支補正予算

イ 第2号報告 平成30年度事業計画及び収支予算

4 理事会等

(1) 理事会

回	開催日	議案（数字は議案番号）	出席数
1	5月8日(火)	1 平成29年度事業報告(案)承認の件 2 平成29年度計算書類等(案)承認の件 3 役員候補者承認の件 4 理事長に対する権限委任承認の件	理事：15名 監事：2名
2	6月7日(木)	5 代表理事選定の件	理事：15名 監事：2名
3	7月10日(火)	6 専門部会の編成及び運営の件 7 収支補正予算承認の件	理事：17名 監事：2名
4	9月11日(火)	8 専門部会名簿等承認の件	理事：14名 監事：2名
5	11月13日(火)	9 収支補正予算承認の件 10 中期計画見直し承認の件	理事：15名 監事：2名
6	1月8日(火)	11 郡上商工会への入会承認の件	理事：14名
7	3月12日(火)	12 収支補正予算承認の件 13 2019年度事業計画(案)承認の件 14 役員の報酬等及び費用に関する規程改正(案)承認の件 15 職員就業規則改正(案)承認の件 16 職員給与規程改正(案)承認の件 17 専門部会の設置等に関する規程制定承認の件	理事：16名 監事：2名

(2) 要請活動

6月21日(木)に実施された平成30年度全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に基づき、8月28日(火)、理事長、副理事長及び常務理事(事務局長)の3名が郡上市長及び市議会議長に対し、公共事業の発注の拡大及び手数料比率の公民格差の是正(引き上げ)など、シルバー事業の更なる充実・発展のため理解と支援について要請いたしました。

(3) 専門部会

平成30年度は、専門部会の各組織を総務企画、安全、事業、厚生及び女性の5部会に改編するとともに、その役割についても抜本的に見直しを行いました。

女性部会による「鍋帽子」の作成講習会、安全部会による「安全部会報」の発行などを始め、次のような活動及び検討を行いました。

日 時	部会名	内 容	参加人数
7月23日(月)	安 全	連合会安全就業推進大会	5名
9月26日(水)	女 性	今後の活動要領等	8名
10月15日(月)	安 全	部会報の発行、今後の活動要領等	6名
11月20日(火)	女 性	鍋帽子作成講習会	16名
1月9日(水)	安 全	連合会安全就業対策研修会	4名
1月25日(金)	厚 生	今後の親睦行事の在り方検討	3名
1月28日(月)	女 性	公民館の障子貼り替え(兼研修)	21名
2月27日(水)	総務企画	周年行事の概要、今後の広報要領	6名
3月12日(火)	安 全	刈払機集合訓練の実施要領等	6名

注：参加人数には担当職員を含む。

(4) 役職員研修会

10月10日(水)、連合会が開催した役職員研修会に理事長、副理事長、常務理事(事務局長)及び北部支所長が参加し、「不当要求における弁護士との連携」及び「シルバー人材センターの現状と課題」についての講演を聴講しました。

5 安全就業の徹底

「安全は全てに優先する。」という恒久的なスローガンの下、安全・適正就業対策基本計画を策定し、主として安全・適正就業委員会により会員の健康と安全・適正就業に関わる事項を検討し、年度を通じてその施策を推進しました。

しかしながら、冒頭で述べましたように依然として他市のシルバー人材センターに比して事故が多発しており、速やかな改善を迫られております。

(1) 平成30年度事故発生状況

ア 本人傷害事故：8件

イ 対物賠償事故：2件

(2) 安全施策の強化

ア 安全衛生大会の開催

6月7日(木)、定時総会に引き続き岐阜八幡労働基準監督署署長 吉田武己様に講師をお願いし、平成30年度安全衛生大会を開催しました。

当日は、「全員の惜しまぬ努力で築く0災」という演題で講演をいただき、参加者全員が真剣に聞き入りました。

イ 安全パトロール

随時現場を巡回し、保安用具の着用について確認するとともに、不安全状態の指摘等を行いました。

ウ 啓発活動

定時総会、理事会、地域理事・班長会及び局内会議などにおいて継続的に事故の発生状況とその教訓・対策を検討するとともに、「シルバーだより」などを活用し、会員の安全に対する意識の啓発に努めました。

また、30年度から安全部会により新たに「安全部会報」を発行することとして、同じく啓発に努めております。

ウ 平成30年度安全就業推進大会への参加

7月23日(月)、安全部会理事等5名が連合会の主催する安全就業推進大会に参加し、刈払機による飛び石防止についての講演を聴講しました。

なお、本大会の席上、美並町の古田紘明会員が安全就業模範会員として表彰されております。

エ 平成30年度安全就業対策研修会への参加

1月9日(水)、連合会が主催する研修会に安全部会理事等4名が参加し、「高齢者が安全に就業するには」と題した講演を聴講するとともに、他市のセンター参加者との間で安全に係わる意見交換を行いました。

6 適正就業の推進

「自主・自立・共働・共助」というシルバー人材センター事業の基本理念に基づき、発注者及び会員を主体に平成28年9月に発出された「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の周知を図りつつ、就業時間及び契約形態の適正化に努めました。本ガイドラインでは、特に就業に際しての契約が、請負又は派遣のいずれかに正しく結ばれているかがポイントになります。店舗、工場等で指揮(指示)命令を受けての就業、従業員との混在した就業は派遣契約となり、30年度は1件、従来の請負から派遣に契約を変更しております。

一方、別の適正就業という観点から、より多くの会員に公平に仕事が行き渡るようローテーション就業に留意するとともに、危険・有害と思われる就業の回避に努めました。

7 就業能力の向上及び人材育成

連合会が主催した各種講習の中、交通安全講習を33名が、刈払機安全衛生教育を13名が、剪定講習を1名が受講しました。

一方、当センターとしては、剪定要員の高齢化による後継者の養成と技能向上を狙いに10月12日(金)から3日間の庭園管理(剪定)講習を企画・実施し、延82名が識能の向上に努めました。また、1月28日(木)にはボランティア活動の一環として相生公民館の障子の貼り替えを行い、21名が参加しましたが、未経験者もこの中に加わり技能の習得に励みました。

8 普及啓発活動

(1) 「シルバーだより」の発刊

四半期ごとに「シルバーだより」を発刊し、事業運営の概況、事務局からの連絡・要望事項等を掲載し、情報の共有とセンター及び会員としての当面の重視・留意事項等について周知・普及に努めました。

(2) 4月6日(金)郡上市シニアクラブ連合会理事会において会員の入会及び仕事の拡大に関して協力を依頼しました。

(3) 郡上商工会への入会

平成31年1月15日(火)、郡上商工会への入会が理事会にて承認されました。

今後は商工会員間の交流を通じてセンターの広報と受注拡大に繋げてまいります。

(4) 長良川鉄道での車内広報

関市、美濃市、美濃加茂市及び富加町の各シルバー人材センターと協力し、10月1日(月)から1年間鉄道車両内にポスターを掲示し、会員募集とシルバー人材センターの業務の紹介に努めております。ご乗車の機会がございましたら、是非ご確認いただきたいと思います。

(5) 入会説明の柔軟な実施

本所及び北部支所において随時入会説明を行い、入会予定者に対してシルバー人材センター事業の趣旨、就業内容・要領、安全・適正就業等、必要な事項を周知・徹底するとともに、入会時の不安の除去に努めました。

入会に際しては、従来、時期を固定して入会説明会を開催しておりましたが、来場者を待つことなく、入会希望者に対して即説明を行い入会意思崩れ防止と早期の就業に繋げております。

9 組織活動

毎月末に理事長を交えた局内会議を、また地域理事・班長会を必要の都度開催し、センターとしての有機的な組織活動に留意しました。

(1) 局内会議

毎月末に事務局職員による会議を開催し、

- ①翌月の主要業務とその対応要領
- ②会員及び事業実績の現況と拡大策
- ③当面の業務の焦点と具体的業務遂行要領

④理事会・連合会等が主催する会議・研修内容の紹介等、連絡事項を議題に必要な指導及び意見交換を行い、先行的・並行的な事務局業務の遂行に努めました。

(2) 地域理事・班長会

各地域では下表のとおり地域理事・班長会が開催されております。

実施されていない地域もありますが、地域ごとの現状及び問題点の認識、その改善策の検討、今後の活動要領等に係る認識の統一等、話し合うべき内容は多々ありますので、今後の地域活動の活性化が期待されます。

地域	開催日	内 容
高鷲	4月16日(月)	1 新年度役員の確認について 2 平成29年度事業実績及び会員の状況について
白鳥	4月18日(水)	1 平成30年度役員の確認について 2 平成29年度事業実績及び会員の状況について
大和	4月19日(木)	1 平成29年度事業実施状況について 2 平成30年度会員の確認と30年度役員について 3 平成30年度地域事業について
八幡	5月31日(木)	1 八幡地域の年間の行事について 2 安全就業について 3 講習会、事業実績、総会関連事項等の紹介

10 地域奉仕（ボランティア）活動

シルバー人材センター事業の普及啓発活動の一環として下表のとおり各地域で地域奉仕活動を行いました。残念ながら、ここ数年、参加者は減少傾向にあり、やや固定化しつつあります。

各地域の会員が一堂に会する機会もほとんどない現状に鑑み、より多くの方々が参加され奉仕活動を通じて「社会参加、仲間づくり」などシルバー事業の側面的な意義を実感できる場にできたらと願っております。

地域	期 日	内 容	参加者
八幡	7月12日(木)	西和良小学校正門築山剪定	8
	8月4日(土)	1 市役所、文化センター周辺の除草・剪定 2 愛宕駐車場周囲の草刈・剪定	44
大和	10月6日(土)	1 振興事務所周囲の草刈・除草 2 奥長良ウインドパークの草刈	19
白鳥	10月4日(木)	1 振興事務所、高齢者福祉センター周囲の除草・剪定 2 野球場の草刈 3 高齢者福祉センター入り口の塗装	34

地域	期 日	内 容	参加者
高鷲	10月6日(土)	1 町民センター周辺の草刈 2 町民センター内の清掃	13
美並	10月28日(日)	北部クリーンセンター、体育館周辺の除草・剪定・清掃	11
明宝	7月27日(金)	1 振興事務所周辺の除草・清掃 2 道の駅「明宝」入口周辺の除草・剪定・清掃 3 クリーンセンター周辺の除草・清掃	8
和良	10月16日(火)	町民センターグラウンド周辺の草刈・除草	21
	1月28日(月)	相生公民館の障子貼り替え (16本)	21
合 計			179

11 関係団体等関連行事への参加

- (1) 公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会定時総会
6月20日(水) 岐阜市
- (2) 東海シルバー人材センター連絡協議会通常総会、経験交流大会、研修会
6月14日(木)・15日(金) 浜松市
- (3) 中濃地区シルバー人材センター連絡協議会
7月19日(木) 郡上市
2月14日(水) 可児市
3月 8日(金) 美濃加茂市

【事業報告の附属明細書】

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。